

遠足キッズクラブ

見学レポート

東京ペンシルラボ

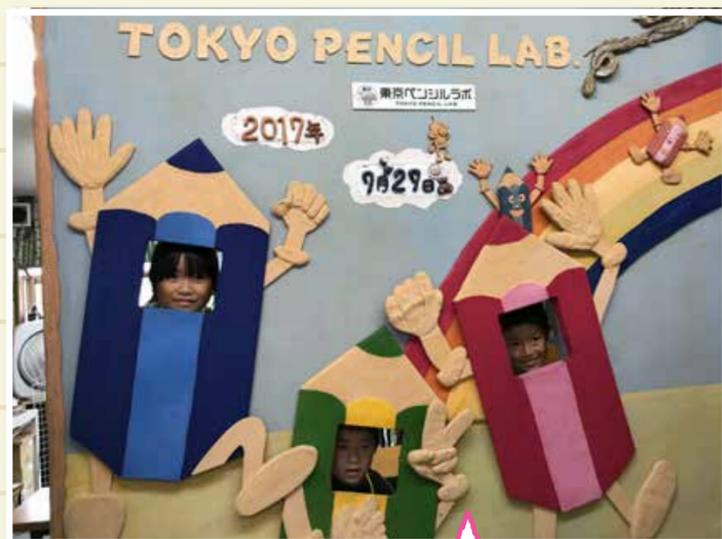
(北星鉛筆株式会社)に

見学に行きました!

7月27日(木)

毎日使っていても意外と知らない、鉛筆にまつわる新発見がいっぱいの研究所!

北星鉛筆株式会社の「東京ペンシルラボ」には、みんなが使っている鉛筆のヒミツがたくさん。身近にある鉛筆なのに知られていないことがいっぱいあるんだよ!見て・触れて・作って、鉛筆のことがもっと好きになるオモシロ体験を楽しもう!



入口には大きな顔出しのフотスポット♪なんと社長さんの手作りです!!

本日のスケジュール

- 1 ツアー説明、ビデオ鑑賞
- 2 えんぴつ資料館ともくねんさん美術館
- 3 えんぴつの生産現場
- 4 もくねんさんねんどのワークショップ体験
- 5 記念撮影



見学施設名:東京ペンシルラボ
所在地:東京都葛飾区四つ木1-23-11
見学会実施日:2017年7月27日(木)
参加メンバー:24組62名様
(大人26名、子供36名)

見学のポイントをビデオでチェック★



工場に行く前に見るのは、ある有名人が工場見学の紹介をしてくれるとってもおもしろいビデオ!!見学のポイントもわかりやすく教えてくれるので、出発前からワクワク楽しみ♪

鉛筆のすべてがわかる!? えんぴつ資料館★

鉛筆の材料や歴史を知ったり、商品に触れることができるえんぴつ資料館。楽しいお話をしてくれる社長さんは、いつも新しいことを考えて思いついたらすぐに新商品を作ってみるのだそう♪北星鉛筆のオリジナル商品にみんなも興味津々!



みんなが欲しくなるような鉛筆を作るのが一番難しいんだ!

鉛筆の生産現場を見てみよう★



1階

鉛筆ができあがるまでは、全部で27工程! 工場の1Fでは鉛筆の芯を入れたり、軸の形を整える作業をしています。

2Fは、鉛筆の色や柄をつけていくところ。塗料は1本につき6~7回も塗り重ねるのだそうです!工場では1日約1万本の鉛筆が生産されています!

2階



3階

3Fでは、包装や箱詰め作業をやっているよ!今回はビデオで見せてもらったよ★ビデオの後は質問タイム♪



鉛筆の形の秘密!



鉛筆の軸が六角形が多い理由の一つは転がらないため。そしてもう一つは、にぎった時に親指、人差し指、中指の3点で押さえるので3の倍数だと持ちやすく、力を入れやすいからなのだそうです!



鉛筆の芯の濃さは17種類!



芯の材料である黒鉛とねんどの分量の割合によって、薄く硬い芯になったり、濃く柔らかい芯になったりするんだ!鉛筆の芯は200年も前からほとんど変わらない方法で作られているんだよ!



次のページへ

ふしぎ たいけん
不思議なねんどを体験しよう!

えんぴつ
鉛筆の作り方がわかったところで、今度はねんどを使ってオリジナルキーホルダーを作るワークショップを体験しました♪

使ったのは”もくねんさん”という茶色のねんど。

ざいりょう とくべつ ひみつ
実は、材料に特別な秘密が…!

いろいろな形のねんど型があるので、大人も子供も楽しめて自由研究にもぴったりなんです★



おがくずを
使ったねんどだから
ほのかに鉛筆の
かお
香りがするんだ!



“もくねんさん”とは!?

きたほしえんぴつ
北星鉛筆が開発したとっても
エコロジーなねんど。
えんぴつ
鉛筆を作るときに出る“おがくず”を
さいりょう
再利用して作られていて、
なんと乾くと木になるのだそう!
木で作ったねんどだから「木ねん」、
それに「さん」をつけて
『もくねんさん』というんです♪
もくねんさん美術館には
もくねんさんを使った作品が
たくさん展示されています。



えんぴつじんじや えんぴつくよう
鉛筆神社での鉛筆供養



きたほしえんぴつ えんぴつじんじや
北星鉛筆の守り神である鉛筆神社も見どころ
のひとつ!使い終わった鉛筆に感謝の気持ちを
こめて一年に一度供養しているのだそうです。
みんなが大事に使って短くなった鉛筆は、
「鉛筆地蔵」に預けてね★5cm以下の鉛筆5本
で新しいオリジナル鉛筆1本と交換してもらえ
ます!見学には忘れずに持って行こう!



皆さんの体験の最後には
見学した全員に
うれしい文房具のおみやげも♪



きねんざつえい
最後に全員で記念撮影♪
参加したキッズクラブメンバーの皆さん、
お疲れ様でした!



1 回 目



2 回 目



3 回 目

